

研究へのご協力をお願い

研究課題名

「千葉歯科医療センター摂食嚥下リハビリテーション科の臨床統計」

東京歯科大学口腔健康科学講座摂食嚥下リハビリテーション研究室

研究責任者：准教授・大久保真衣

この度、東京歯科大学口腔健康科学講座摂食嚥下リハビリテーション研究室において下記の内容にて研究を行うこととなりました。本書面をご一読いただき、本研究の趣旨、内容をご理解いただけましたら、是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。

ご自分のデータを使用されたくない場合は、2024年12月までに下記担当者までお申し出ください。その際は、不同意書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入の上ご提出をお願い致します。それによって患者様が不利益な扱いを受けることはございません。

1. 研究目的と意義

当院では「千葉歯科医療センター摂食嚥下リハビリテーション科の臨床統計」という研究を、これから開始いたします。患者様から得られた情報より、現状を把握することと、より効果的な診療方法の確立を目的とします。

2. 研究方法

<この研究にご参加いただく方>

調査の対象となるのは、当センター摂食嚥下リハビリテーション科で調査期間は2021年3月から2023年8月までに、摂食嚥下機能障害、口腔機能低下症、口腔機能発達不全症診断を受けた患者様です。

<この研究の実施内容・方法>

この研究では、患者様の診療記録より下記診療情報を集計し分析致します。

診療情報：年齢、性別、・居住地域（市まで）、全身状態、診療内容、紹介元

（生年月日、カルテ番号、住所、氏名などの個人を特定するような情報は研究に用い
ません。）

<ご協力いただく事項>

調査担当歯科医師がすでにある診療記録より年齢、性別、紹介元、全身状態や処置内容を調査しますので、新たにご協力いただくことはございません。

<研究期間>

本研究の研究期間は、2023年10月20日～2025年3月31日です。

3. 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益

本研究では、これまでの患者様の診療記録を用いるため、患者様に直接的な新たな負担やリスク、利益は生じません。

4. 個人情報等の取扱い

収集した情報は、解析する前に氏名・患者、IDなどの個人情報を削除し新たな符号（番号）を付け、どなたのものかわからないようにします。このことを匿名化といいます。

<試料・情報の保管方法とその期間>

匿名化した上で、パスワードロックのかかる情報漏洩対策を施した本研究専用のハードディスクに保管し、当センター内で5年間管理いたします。

<試料・情報の廃棄方法とその期間>

関連資料等は研究終了後5年間保管の後、記憶媒体内のデータを完全消去いたします

5. 研究に関する情報公開の方法

<研究計画書の開示>

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

<研究成果の公表>

研究の成果は、東京歯科学会や歯科学報で公表します。その際、研究対象者ご本人の氏名等の個人情報が明らかになることはありません。

6. 倫理審査委員会の承認

本研究は、東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ております。

7. 費用等に関すること

この研究に関して、謝金は発生いたしません。また費用負担もありません。この研究は利益相反（公的資金以外に製薬企業などからの資金提供を受けていること）はありません。

8. 将来の研究のために今回得られた情報を用いる可能性について

今回得られた情報を再度将来の研究のために用いる予定はありません。

本研究に関するご質問やご意見がある場合は、下記へご連絡ください。

お問い合わせ先

東京歯科大学口腔健康科学講座摂食嚥下リハビリテーション研究室

研究責任者（試料・情報管理責任者） 大久保真衣

連絡先 043-270-3915